



日本の技術を、
いのちのために。

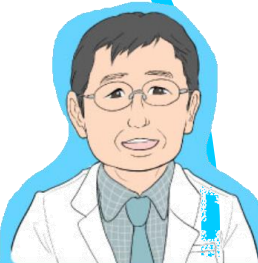
ORIST

優れたモノづくり力を持つ企業は集合！
作って欲しいモノがある医師・看護師・技士は集合！
こんなモノが欲しいという患者・家族は集合！
健康・医療機器産業の振興を目指す自治体・支援機関は集合！
メディアの皆さん、伝えたい話があります！
みんなで知恵を出し合おう！



妙中 義之(医師)

半世紀にわたる医工連携の先駆者。
国の医療機器開発推進事業のリー
ダー (AMED-PS)。医療機器開発と実
用化達成まで、何でも相談できます。



異 英介(医師)

国立循環器病研究センターで医療機器
開発をリード。命を救う高度医療機器
開発の最前線の話が聞けます。

「日本の技術を、いのちのために」は出会いの場
さあ仲間を見つけよう！



日吉 和彦
(事業化コンサルタント)

臨床現場医療者と産学官の連携のお手
伝いをしながら、個別案件の成功をめ
ざす事業化の相談をしています。

大浦 イツセイ(デザイナー)

医療現場にデザイン志向でニーズ発掘、
機器開発に最新のビジネスデザインツール
導入を推進しています。



上村 英一
(薬剤師、薬機法・事業コンサルタント)

医薬メーカーで医療機器開発の経験と深い薬機
法理解を背景に、PMDA や医師と密接に連携した
医療機器開発を助言します。

西 謙一
(臨床工学技士、
医工連携コンサルタント)

臨床現場の豊富な経験と全国に広
がるネットワークを持ち、現場実
装可能な開発の相談ができます。



日本の 技術を、 いのち のために。

【プログラム】

- 「日本の技術をいのちのために委員会の活動について」 他
／妙中義之先生 (一社)日本の技術をいのちのために委員会 理事長
- 「医療機器企業の目線で医工連携を知るーモノづくり企業に期待することー」
／小林 武治氏 大研医器株式会社 企画開発部 薬事・知財課 課長
- 「医療機器ビジネスへの新規参入の実際ー企業の視点からー」
／杉本 浩氏 スキルインフォメーションズ株式会社 代表取締役社長

【日時】 9月13日(金) 13:30~17:00

【会場】 総合生涯学習センター(梅田) TEL:06-6345-5000

(大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階 第1研修室)

【申込】 tri-ikou@tri-osaka.jpまでご所属・氏名・ご連絡先をお送りください。

参加
無料

【主催】 一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会・地方独立行政法人大阪産業技術研究所

【共催】 東大阪市・公益財団法人東大阪市産業創造勤労者支援機構・和泉市・一般社団法人医療健康機器開発協会

【後援】 経済産業省近畿経済産業局

大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ